

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	県単林道事業			整理番号	1009-006
前総合計画体系	政策	第4章 活力と交流に満ちた東みよし		担当部署	建設課
	基本施策	1 農林業の振興		所属長	小浦 清
	単位施策	(8) 林道、作業道の整備		電話番号	79-5342
根拠法令等	徳島県林業関係事業補助金交付要綱				
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	山林所有者、山村地域住民等	対象者	不特定多数
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	森林整備促進のための基盤施設である林道を整備することにより、林業の振興と森林の持つ公益的機能の高度発揮を図る。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	開設については、当分の間未開通の林道について新規採択を見合わせ、開設単価の安い林道に集中投資し、コスト縮減等を図ることで早期路線開通を目指す。また、改良・舗装については林道の供用開始している部分の非常に悪路な箇所に対して優先順位を付け、改良・コンクリート舗装を実施する。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	<p>○平成30年度(繰越分)実績 小祖谷三加茂線 L=13m(法面保護) ※小祖谷三加茂線の工事設計は平成30年度に完了 常楽線 L=102m(Co舗装)</p> <p>○令和元年度実績 谷奥白内線 L=190m(Co舗装) 常楽線 L=196m(Co舗装)</p>		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	4,742,280 <small>うち繰越分↓ 0</small>	14,976,360 <small>うち繰越分↓ 5,451,840</small>	10,000,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)	2,025,000 <small>うち繰越分↓</small>	6,300,000 <small>うち繰越分↓ 2,250,000</small>	4,500,000 <small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	2,500,000 <small>うち繰越分↓</small>	8,400,000 <small>うち繰越分↓ 3,100,000</small>	5,400,000 <small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)			
	うち受益者負担			
	一般財源(e)	217,280 <small>うち繰越分↓</small>	276,360 <small>うち繰越分↓ 101,840</small>	100,000 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	平成30年度(繰越) 県単林道事業補助金 2,250,000円 辺地債 3,100,000円 令和元年度 県単林道事業補助金 4,050,000円 辺地債 5,300,000円			
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 5 農林水産業費 項 2 林業費 目 3 林道事業費 ○工事請負費 【平成30年度(繰越)】小祖谷三加茂線 2,756,160円 常楽線 2,695,680円 【令和元年度】谷奥白内線 4,507,920円 常楽線 5,016,600円			
備考				